

令和3年 通常総会議案書



1 議 事

- 第1号議案 令和2年事業報告について・・・1ページ
第2号議案 令和元年及び令和2年会計報告・監査報告について・・・2ページ
第3号議案 役員改選について・・・2ページ

2 参考資料

- ① 東京農業大学校友会群馬県支部役員名簿・・・3ページ
② 東京農業大学校友会群馬県支部規約・・・4ページ
③ 学歌ほか・・・裏面

●第1号議案 令和2年事業報告について

1 総会の開催

令和2年2月16日(日)、前橋市「ホテル ラシーネ新前橋」において、校友会から萬歳章会長、大学から中曽根勝重准教授、農大二高からは大西修校長、反町功夫支部長外約100名が出席して盛大に開催した。反町支部長より支部の状況、支部校友の活動を中心に挨拶。来賓者の萬歳会長から校友会の近況・活動状況、今後の課題等を、続いて、中曽根准教授からは、大学の近況などを交えた祝辞を頂戴した。さらに、農大二校大西校長より農大二高の近況報告を兼ねた祝辞を頂いた。その後、来賓の徳江千代子元東京農業大学教授並びに井田泉県議会副議長を紹介の後、議事に入り、令和元年の事業報告等が原案通り承認された。議事終了の後、校友会本部より横澤前支部長に、その校友会への多大な貢献に対し感謝状が贈呈された。また、総会に先立ち、東京農業大学准教授中曽根勝重先生から「チョコレートの真実」と題しての講演があった。総会後には、松本兼太郎氏・桜井芳樹氏の叙勲受章祝賀のセレモニーの後、懇親会に移り、石井清一顧問の乾杯により和やかな内に懇談後、大塚孝明先輩の指揮のもとに学歌、六角敏三先輩のリーダーで、青山ほつりを踊ると共に、各来賓者に対しエールを贈り、最後に小谷野評議員の締めにより、盛会裡に散会した。

2 幹事会等の開催

随時、支部長・副支部長・幹事長等による幹事会、打合会議を開催したほか、令和2年11月28日(土)農大二高会議室において、拡大幹事会を開催し、コロナ感染症拡大の状況等を勘案し、次期総会の書面による開催を決定した。また、本部校友会の活動状況等について情報共有が図られた。

3 地域・職域別親睦会等の開催

○常盤松剣友会 ○土地改良ときわ会 ○女子部会 ○県庁ときわ会 ○高校教職員部会
以上の各組織の活動は、コロナ感染症拡大により書面連絡等の方法のみにより行った。

4 校友会本部等との連携

全国支部長会議 令和元年2月21日(金) 場所：アカデミアセンター横井講堂
出席者：反町支部長

以下の各行事は、コロナ感染症拡大に本年は不参加(参加者削減)または、中止となった。

- ・農大二高第卒業式
- ・農大二高入学式
- ・校友会通常総会
- ・東京農大ホームカミングデー
- ・関東甲信越ブロック会議

5 校友の慶弔

弔

令和 2年	1月 7日	栗原 清 氏 (昭・34・農)	逝去
	5月 1日	新井 哲朗 氏 (昭・41・畜)	逝去
	8月13日	浦野 和美 氏 (昭・23・専農)	逝去
	11月 9日	戸神 重美 氏 (昭・22・専拓)	逝去
	11月14日	田村 方雄 氏 (昭・37・醸)	逝去
	11月28日	久保 容子 氏 (昭・42・短米)	逝去

●第2号議案 令和元年及び令和2年会計報告について

(令和元年)			(令和2年)		
総括 収入1,218,601円－支出853,556円＝365,045円			総括 収入1,048,046円－支出711,094円＝336,952円		
365,045円を次年へ繰り越し			336,952円を次年へ繰り越し		
収入の部			収入の部		
摘要	金額(円)	備考	摘要	金額(円)	備考
繰越	64,794	前年度繰越	繰越	365,045	前年度繰越
年会費	148,000	千円×148人	年会費	149,000	千円×149人
懇親会費	320,000	総会懇親会5千円×64人	懇親会費	290,000	総会懇親会5千円×58人
交付金	310,000	校友会本部より	交付金	189,000	校友会本部より
雑収入	375,807	御芳志他	雑収入	55,001	御芳志他
総計	1,218,601		総計	1,048,046	
支出の部			支出の部		
摘要	金額(円)	備考	摘要	金額(円)	備考
総会費	525,875	総会会場・懇親会他	総会費	523,120	総会会場・懇親会他
幹事会費	21,306	拡大幹事会	幹事会費	23,194	拡大幹事会
事務費	109,450	印刷・通信費等	事務費	137,181	印刷・通信費等
活動助成	65,000	各部会	渉外費	27,599	弔電等
関プロ費	60,470	長野県開催	総計	711,094	
渉外費	70,227	祝金・弔電等			
雑費	1,228	農大グッズ			
総計	853,556				

令和元年及び令和2年会計監査報告について

令和元年及び令和2年東京農業大学校友会群馬県支部の会計監査にあたり、収入支出に伴う関係書類及び関係帳簿・関係証票等を慎重に審査した結果、いずれも正確かつ適正であることを認めます。

令和3年1月22日

監事 池田 純一 (48 造)

監事 小澤 正和 (50 林)

監事 重田 英男 (54 農)

●第3号議案 役員改選について

諸処の状況を考慮し、現役員の任期を1年延長すること
(令和2年11月28日(土))に開催された拡大幹事会により決議)

東京農業大学校友会群馬県支部役員名簿

○支部長

反町 功夫 (40 畜) 元県農政部長

○副支部長

清水 一也 (40 造) 榊しみづ農園会長
 関口 玲子 (40 短栄) 元県学校栄養士会長・前女子部会長
 松本兼太郎 (41 経) 元東京農業大学第二高等学校長
 市川 平治 (45 林) 烏川流域森林組合長
 清水 敏夫 (46 林) 元県渋川環境森林事務所長

○顧問

石井 清一 (37 林)
 横沢 馨 (38 経)
 松田 栄 (38 経)
 増田 武志 (41 経)
 柳澤 光雄 (43 短醸)
 石黒 弘子 (38 短栄)
 中澤 丈一 (46 経)

○評議員

二宮 松寿 (35 化)
 中澤 正尉 (35 農)
 佐藤 和幸 (38 農)
 神田 明彦 (39 工)
 佐藤 正之 (40 農)
 川上進次郎 (41 化)
 篠崎 健司 (43 経)
 小谷野 基 (43 拓)
 大木 伸一 (44 林)
 高畑 時彦 (44 造)
 久保 富雄 (44 造)
 茂木 一彦 (44 造)
 大塚 孝明 (45 工)
 藤巻 宣弘 (45 工)
 市川 宣夫 (45 造)
 宮島 孝順 (45 造)
 下田 俊彦 (45 化)
 竹内 佳晴 (46 経)
 滝原 照雄 (46 農)
 塚越 邦明 (47 造)
 六角 敏三 (47 造)
 奈良公太郎 (47 畜)
 中沢 恒喜 (48 林)
 梅澤 昇 (50 工)
 井田 泉 (60 醸)
 岩上 憲司 (H7 造)

○監事

池田 純一 (48 造)
 小澤 正和 (50 林)
 重田 英男 (54 農)

○幹事長

大井 圭一 (63 拓)

○副幹事長

堀口 恵子 (47 化)
 山田 修 (54 拓)
 栗原 宏泰 (63 農)
 稲木 一秀 (H1 工)

○幹事

渡辺 行雄 (46 工)
 木暮 孝志 (48 畜)
 磯田 喜義 (49 造)
 神保 孝史 (49 経)
 成田 邦夫 (49 造)
 斉藤 政雄 (50 造)
 植木 雄二 (53 拓)
 岩倉 進 (55 工)
 福島 正 (56 造)
 森田 亨 (56 造)
 大山 安 (58 工)
 伊藤 昌幸 (59 工)
 千木良昭宏 (61 農)
 大橋 広典 (H1 造)
 杉山 崇 (H1 工)
 伊藤 勲 (H2 経)
 須藤 義則 (H3 経)
 栗原 勇夫 (H4 拓)
 黛 紀昭 (H6 林)
 林 美智子 (42 短栄)
 山崎 清子 (44 短栄)
 新井 洋子 (49 栄)
 國峰 弘子 (51 短栄)
 茂木 知美 (H8 工)

○職域部会の連絡幹事

県庁ときわ会 綾部 賢二 (H2 工)
 高教職員部会 栗原 勇夫 (H4 拓)
 前橋市職部会 須藤 義則 (H3 経)
 高崎市職部会 森田 亨 (56 造)
 J A群馬中央会 大橋 広典 (H1 造)
 県農共済連部会 田村 仁 (H23 経)

○地方幹事

前 橋：三橋 好 (42 拓) 塩原 貴浩 (H13 院造)
 高 崎：宮島 孝順 (45 造) 阿久沢一義 (45 経)
 北群馬・渋川：柴崎 源喜 (44 醸) 山田 彰 (57 醸)
 多野・藤岡：千木良昭宏 (61 農) 松村 晋之 (H12 経)
 甘楽・富岡：小井戸登喜司 (46 林)
 安 中：上原 通康 (49 経) 内田 秀雄 (49 工)
 吾 妻：愛敬 峰雄 (44 林) 高橋 徳樹 (53 経)
 利根・沼田：久保 富雄 (44 造) 岩倉 進 (55 工)
 佐波・伊勢崎：佐藤 正之 (40 農) 滝原 照雄 (46 農)
 太 田：深澤 直久 (52 造) 飯塚 敏正 (54 農)
 桐生・みどり：星野 欣司 (49 畜) 佐藤 征和 (H9 経)
 邑楽・館林：小池 公博 (41 工) 栗原 達也 (60 工)

○群馬県支部選出代議員 ※参照

横沢 馨 (38 経) 元県自治研修所長
 清水 敏夫 (46 林) 元県渋川環境森林事務所長
 堀口 恵子 (47 化) 東京農大客員教授・女子部会長
 小澤 正和 (50 林) 元県桐生森林事務所次長
 植木 雄二 (53 拓) 元県大泉高校長
 大井 圭一 (63 拓) 県藤岡地区農業指導センター長
 栗原 宏泰 (63 農) 県大泉高校教頭

※支部長は、東京農業大学校友会会則第15条3項の規定より代議員の資格を有する

代議員任期4年

任 務 (1) 校友会理事・監事の立候補権あり

(2) 校友会理事・監事を選任 (3) 総会を組織

東京農業大学校友会群馬県支部会則

昭和37年1月1日施行

昭和39年2月16日一部改正

昭和48年2月18日一部改正

昭和50年2月23日一部改正

昭和55年2月24日一部改正

平成3年2月24日一部改正

平成4年2月23日一部改正

平成19年2月4日一部改正

平成31年2月24日一部改正

第1条 (名称)

この会は、東京農業大学校友会群馬県支部という。

第2条 (目的)

この会は、東京農業大学校友会本部と緊密な連絡を図りつつ、会員相互の親睦と発展に寄与することを目的とする。

第3条 (事務所)

この会の事務所は、幹事長宅に置く。

第4条 (会員)

この会の会員は、正会員及び賛助会員とする。

1. 正会員は、東京農業大学を卒業又は終了した者。
2. 賛助会員は、東京農業大学に関係があり、この会の趣旨に賛同する者で総会の承認を得た者。

第5条 (役員)

この会に次の役員を置き、その任期は2カ年とする。

また、名誉支部長を置くことができる。役員は総会で選出する。

1. 支部長 1名
 2. 副支部長 若干名
 3. 評議員 若干名
 4. 顧問 若干名
 5. 幹事長 1名
 6. 幹事 若干名
 7. 地方幹事 若干名 (1郡市当たり1乃至4名)
 8. 監事 3名
- なお、幹事の互選により副幹事長を置くことが出来る。

第6条 (役員の仕事)

役員の仕事は、次のとおりとする。

1. 支部長は、会務を統括し、この会を代表する。
2. 副支部長は、支部長を補佐し、支部長事故あるときは、支部長の職務を代行する。
3. 評議員は支部長が特に必要と求めた事項を審議する。
4. 顧問はこの会の重要事項について支部長の諮問に応ずる。
5. 幹事長は、幹事を代表し、支部長の命により会務の執行に当たる。
6. 幹事は、会務に必要な事項を処理する。
7. 地方幹事は、幹事と緊密な連携のもとに地区内における会務に必要な事項を処理する。
8. 監事は、会務の執行の状況を監査する。

なお、監事の互選により代表監事を選出する。

第7条 (会議)

この会の会議は、総会及び役員会とする。

1. 総会は、毎年2月に開催する。ただし、必要により臨時総会を開催することが出来る。
2. 役員会は、必要によりこれを開催する。
3. 会議の議事は、出席正会員の過半数で決議する。

第8条 (会費及び会計)

この会の会費は、会費及び寄付金、その他をもって当てる。

1. 会費は、正会員1人年額1,000円とする。

付則

この会則は、昭和37年1月1日から施行する。

学 歌

- 一 常磐の松風 みどりに吹きて
木草の色さへ 爽けき丘辺
厚きみ恵 いたゞきつゝも
基礎かたし われらが学舎
- 二 ここにし集える 千数の学徒
沸き立つ意気もて 真理を探り
土の文化を 進めんものと
つとめて息まず 朝より宵に
- 三 科学の力に 自然を服し
尽きせぬ富源を 四方にひらき
永久に現ぜん 祖国の栄を
重くも大し われらが使命

(大正15年9月制定)

尾上柴舟 作詞、山田耕筰 作曲

応援歌

ああ若人の血は踊り
青春の意気ここに燃ゆ
戦わんかな勝たんかな
くろがねの腕愛撫して
たてますらをよ我健児
おお農大 農大
土の覇者 農大
紺碧の空にいや高く
母校の旗を掲げん哉

青山ほとり

- 一 青山ほとり常磐松
聳ゆるタンクは我母校
何時も元気は山を抜く
農大健児の意気を見よ
今日も勝たずにおくものか
そりゃ突き飛ばせ投げ飛ばせ
- 二 お前達や威張ったって知っちよるか
お米の実る木は知りやすまい
知らなきや教えてあげようか
おいらが農場へついてこい
金波銀波の打つ様は
そりゃ踊りゃんせ踊りゃんせ
- 三 農大健児はすまないが
お米の実る木がついている
昔も今も変わらない
人間喰わずに生きらりよか
命あつての物種じゃ
そりゃ惚れりゃんせ惚れりゃんせ
- 四 お嫁に行くならお娘さんよ
お百姓さんに行きゃしゃんせ
難しい事は抜きにして
ちよっくら考え御覧じろ
お腹の貧しい事はない
そりゃ結婚せ結婚せ